



平成26年度 労働安全衛生標語 京都協会作品

一呼吸 気持ちの余裕が 事故なくす

宮澤 亜矢様 (株) 浄美社

声が出る 元気な職場は ゼロ災害

川口 照子様 太平ビルサービス(株) 京都支店

気をつけよう 無理と油断は 事故のもと

水谷健一郎様 中信興産(株)

CLEAN CREW



平成26年度「第1回定例会議」開催

8月7日(木) 13:30～ 京都府中小企業会館 708会議室

京都ビルメンテナンス協会「第1回例会」が例年通り開催されました。

下坊総務委員長の司会進行により、花田会長が挨拶をされ、先ず、過日の50周年記念事業が協会の皆様方のご協力により、盛會に終えることが出来たことに、あらためてお礼を述べられました。

引き続き、会長より、全国ビルメンテナンス協会総会出席に関して、1.有永理事(全協)のご逝去に伴い、後任の理事として、兵庫協会の人見会長が理事に就任された件。2.外国人労働者の就労に関する件。3.定款の一部変更に関する件。等について報告がありました。

議題の②として、「災害協定への協力依頼並びに内容説明」を、渡守副会長よりパワーポイントを使って、災害協定について詳細な説明があり、「この協定は、災害発生即出動といったものではなく、あくまで二次支援活動を目的としており、京都府からの支援要請に基づき、京都協会災害対策本部が中心となって、会員企業、支援活動登録者に対し人的支援をお願いすることを基本としているもので、趣旨をよくご理解いただき、有事の際は、支援活動へのご協力を宜しく願います」と述べられました。

その他の件として、花田会長より、アビリンピック大

会について説明があり、「障害者の人達が、清掃作業の基本技能を競うことを目的として開催される大会で、京都大会は毎年2月に開催され、金賞受賞者は、11月に開催される全国大会に出場していただき、京都は金賞受賞を初め、毎年優秀な成績をおさめており、今後とも、技術指導に協力して行きたいと考えております」と述べられました。

続いて、各委員会より、8月22日(金)ビルクリーニング受験準備講座開催、9月3日(水)・4日(木)研修旅行、10月9日(木)安全衛生大会(京都テルサ)開催等の案内がありました。

最後に、山本副会長が挨拶をされ、例会は閉会いたしました。



第24回「祇園祭クリーンキャンペーン」に協賛

第24回 祇園祭クリーンキャンペーン

紙屑等は、日本三大祭のひとつに挙げられ毎年多くの人々が喜びをみせる。祭りで平日以上の混雑を有するお祭りです。この週末で準備なお祭りも、ゴミは捨てては出来ません。マナーを守ってゴミ捨てゼロのきれいな祭り、ゴミは白いクリーンボックスへ。

市内に延べ1400個以上のクリーンボックス(ゴミ箱)を設置

京都協会では、今年も、地域環境貢献事業の一環として、ポイ捨てゼロのきれいな祭りを目指した「祇園祭クリーンキャンペーン」に協賛しました。

期間中の活動として、クリーンボックスの設置(1500個 7/13～17)、KBS京都テレビスポット放送(6/26～7/17)のほか、市営バス・地下鉄の中吊り広告、京都新聞への全面広告、そしてKBSラジオのCM等、全ての場面で当協会が協賛団体として掲示されました。

地道なキャンペーン活動の継続により、散乱ゴミが少なくなって来ていることも実感しており、今後も、永続的な活動を続けることで、美しい街「京都」を守り続けて行きたいと考えております。

平成26年度 KBMA 研修旅行と

第18回 KBMA チャリティーゴルフコンペ

9月3日(水)・4日(木)

平成26年9月3日(水)・4日(木)一泊二日の日程で、恒例の研修旅行及びチャリティーゴルフコンペが挙行され、行き先は、香川県高松・琴平、徳島県大歩危・小歩危の四国方面にて、初日は、京都駅八条口を8:30に出発、観光先の香川県高松へと向かいました。

最初は明石海峡大橋を渡り、10時過ぎに淡路サービスイリアからほど近い淡路夢舞台「奇跡の星の植物館」に到着、そこには普段見ることができない無数の植物があり、植物の美しさや不思議さを知ることが出来、植物を守ることの大切さに気付かされました。見学の後、ウエスティン淡路で昼食をとり、淡路島を縦断、大鳴門橋を経て四国、香川県高松市の「栗林公園」へと向かいました。広い園内には無数の松の木、池があり、自然の素晴らしさを改めて満喫することが出来ました。また、自然を活かしながら剪定された松の木の剪定技術には驚かされました。

宿泊地の琴平「琴参閣」では、先ず温泉にて旅の疲れを癒した後、夜の大宴会に突入、宴会はことのほか盛り上がり、大いに親睦を図ることが出来ました。

2日目はゴルフ組と観光組に分かれ、観光組は1,363段の厳しい石段が続く金刀比羅宮(金比羅さん)の自由参拝の後、琴平を出発し、景勝地として知られる徳島県西部吉野川上流の峡谷「大歩危峡」に到着、当地は、普段であれば観光遊覧船が運航している風光明媚な観光地ですが、あいにくの天気で川の水は濁り、景色を堪能することはできませんでした。

その後、大歩危峡で昼食をとり、次の目的地である平家の落人伝説で知られる「祖谷溪」へ向かいました。溪谷にかかる「蔓橋」は蔓で出来た吊り橋で、渡ってみると想像以上の高さで、雨が降った後で少し足がすべり、思わず足がすくみました。

ゴルフ組は、前夜の大雨で開催が危ぶまれましたが、無事開催され、今年11月に「エリエール女子オープン」が開催される名門コースでのプレイを、皆さんトーナメントの前哨戦のような気分を味わいながら楽しんでおられました。

プレイ終了後、観光組と合流、一路、京都へとバスは走り、車内では、ゴルフコンペの結果発表が行われ、小泉副委員長から協力していただいたチャリテイ基金に対するお礼報告がありました。

若干の雨にも遭いましたが、参加者がお互いに仲間意識を高めることが出来た2日間、有意義な研修旅行となりました。



コラム

《般若心経とは?》その1

264文字からなる般若心経とは、いったいどんなお経なのでしょう。読経を聞いているぶんには、いったって耳触りがよくなるほど、ありがたいお経のように聞こえますが、いざお経の文字を見てみると、まるで呪文のような漢字がズラッと並び、何のこともさっぱり解りません。これは呪文なのですが、立派な意味があります。どんな意味なのか、ザッと大まかな文脈をとらえてみましょう。

仏説摩訶般若波羅密多心経
 (意味)仏様が素晴らしく偉大な知恵で、悟りの世界へ行く道を説かれた、仏教の要点をまとめてある、一番肝心なお経。

観自在菩薩行深般若波羅密多時照見五蘊皆空度一切苦厄
 (意味)観自在菩薩(観音さま)修行をされたお釈迦さまは、その素晴らしく偉大な知恵で「波羅密多行」という、悟りの世界へ行く道について、深く瞑想にふけていました。そして、ついにこの世に生きている人も物も、あらゆる形あるものは、やがて滅んで無くなり空になってしまうのだ、ということがわかれば人生すべての苦悩は解決される。川に例えれば、様々な迷いや苦しみの多い、こちらの岸から離れて、安楽なあちらの岸へ渡ることができる。ということをはっきり見極めたのです。

平成26年度「アビリンピック全国大会出場者練習会」スタート

9月9日(火)～ 京都府中小企業会館 801会議室

9月9日(火)より、公益事業委員会の講師陣による全国障害者技能競技大会(アビリンピック全国大会)の練習会がスタートしました。今年は名古屋市で11月21日～23日に開催され、ビルクリーニング部門の出場予定者は、全国で約40名とのことです。

京都府代表で出場されるのは、今年2月の第11回



アビリンピック京都大会で金賞を受賞された、(株)コンセプトの福田真衣さんです。久しぶりの練習ということで最初はとても緊張されていましたが、次第にリズムを取り戻し、熱心にメモを取り質問もされてやる気に満ちておられました。

また、和歌山県から原田朋和さんが練習に参加され、資機材を持つ手の位置や、スピードアップの秘訣、評価のポイントなどを一生懸命学んでおられました。

この日の練習終了後、福田さんが「もう一回やりたいです」と申し出ると、「やりたそうな顔してるもん。付き合うわ!」と、古河講師は時間を押して指導されていました。その甲斐あって床清掃で7分台を記録し、練習初日から大変好調でした。

「恥ずかしいですけど、頑張ります」と、とても謙虚な福田さん。全国大会で京都府は3年連続受賞していますが、福田さんも実力は十分なので、上位入賞が期待できそうです。

平成26年度「京都障害者ワークフェア」開催

☆京都府知事 功労団体表彰を受賞☆

9月12日(金) 13:30～ グランドプリンスホテル京都 プリンズホール

平成26年9月12日(金)午後1時30分より、グランドプリンスホテル京都 プリンズホールにて、平成26年度「京都障害者ワークフェア」が開催されました。

第1部の開会挨拶を京都府高齢・障害者雇用支援協会会長、主催者代表挨拶を京都労働局の森川善樹局長がされ、来賓紹介の後、平成26年度「障害者雇用優良事業所表彰」・「優良勤労者表彰」・「永年勤続障害者表彰」が行われ、障害者の就労支援をはじめとする、各支援学校、施設事業所、アビリンピック大会等における清掃技術の指導並びに、清掃講習会の開催等、公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会が永年にわたり行ってきた事業は、公益的に大変価値があると高く評価され、めでたく「京都府知事 功労団体表彰」を受賞いたしました。

ひきつづき、「京都はあとふる企業」の認証式が行われ、26年9月は11社が認証され、紹介資料が配布さ

れました。当協会会員では、協栄ビル管理(株)、(株)ティー・エス・ケー、都総管理(株)、(株)山本清掃の4社が認証を受けておられます。

最後に、各賞ごとに記念写真撮影が行われ、閉会いたしました。



ビルクリーニング障害者技能競技 指導者講習会開催

9月29日(月)

平成26年9月29日(月)、「ビルクリーニング障害者技能競技 指導者講習会」が開催されました。

この指導者講習会は、アビリンピック大会に向けて、指導者の知識と技術の向上を図ることを目的として開催され、当日は4団体5名の参加をいただき行なわれました。



講習会の主な内容は、技能競技に即した課題で行なわれ、課題1カーペット床清掃(カーペットの床清掃を7分以内に行なう)、課題2弾性床清掃及び机上清掃(弾性床の清掃及び机の拭き作業10分以内)の順番で学んでいただき、参加者5名の方は、生徒にしっかり指導できるようにと、一生懸命作業に取り組んでおられました。

〔参加団体〕

- ・第三かめおか作業所……………1名
 - ・和歌山県立紀北支援学校……………1名
 - ・京都障害者高等技術専門校……………1名
 - ・一般社団法人滋賀ビルメンテナンス協会…2名
- 計5名

平成26年度 「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」開催

10月9日(木) 京都テルサ大ホール

10月9日(木) 13時30分より、京都テルサ大ホールにおいて、京都ビルメンテナンス協会主催にて「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が、京都ビルメンテナンス協同組合、新京都メンテナンス業協同組合、京都南部ビルメンテナンス協同組合の3組合協賛のもと、開催されました。

花田会長より、「京都協会では、職場の安全と健康を守る活動の一環として、毎年この安全衛生大会を開催しており、今日ご参加いただいた皆様の安全と健康のためにも、最後までご清聴下さい」と開会の挨拶をされ幕を開けました。

先ず「安全衛生の現状と課題について」と題して、京都労働局 労働規準部 健康安全課 課長 前田瑞恵様より、パワーポイントを使って事故事例等を見て、また、聞かせていただき、労働災害の現状等について学ばせていただきました。

続いて、京都府警察本部 交通事故防止対策室 警部 谷 善司様からは、「交通事故防止を考える」と題して、事故発生時に撮影されたドライブレコーダーのデータ分析から事故原因を解明することで、今後の事故防止に役立てる等のお話し。そして、京都府商工労働観光部 総合就業支援室 室長 前田良邦様からは、

京都協会の障害者支援事業への取り組みに対するお礼の言葉をいただき、「雇用問題に関するご案内」として、障害者の雇用率がまだまだ低い現状についてのお話しと、雇用促進の願いがありました。

特別講演として、三吾・美ユルさんの漫才「ほのほの父娘漫才」で大いに笑った後、平成26年度労働安全標語 京都協会優秀作品賞(3作品)の表彰が行われ、花田会長より、三名の方に表彰状が授与されました。

最後に、山本副会長より「安全宣言」と閉会の挨拶があり、大会は終了いたしました。



〔優秀作品賞受賞者〕

- 宮澤 亜矢 様／(株)浄美社
- 川口 照子 様／太平ビルサービス(株) 京都支店
- 水谷 健一郎 様／中信興産(株)

平成26年度「第1回経営開発セミナー」開催

10月21日(火) 京都市市民防災センター

今回の経営開発委員会主催のセミナーは、「防災研修」と題して、10月21日(火)、京都市市民防災センターにて開催されました。

まずは、日本での災害・人災発生時における取るべき行動と、対策についての映像鑑賞から始まりました。

防災講話を、防災センターの楠本氏より、近年における様々な災害について、災害事例を基に、災害に関する知識と対策についてご説明いただきました。

続いて、映像による災害時に取るべき避難の心得等の解説を受けた後、避難フロアでは、火災時における煙の発生を想定した、避難の疑似体験をさせていただきました。

災害発生時には火災が発生しやすいことから、消火器の種類、使用方法等の説明を受け、体験用消

火器を使つての消火活動を花田会長、滋野委員長はじめ皆さんが体験されました。

近年、日本各地において、想像もしなかった災害が発生しており、より一層の災害に対する認識を高める必要が有ると思うと、今回の防災研修は、非常に有意義なものでした。 以上



KBMA Information [10月から12月の予定]

【公益事業委員会】

■ ビルクリーニング基礎講座・中級

・10月16日(第129回)

京都府中小企業会館 801会議室

・11月12日(第130回)

京都府中小企業会館 801会議室

・12月5日(第131回)

京都府中小企業会館 801会議室

■ アビリンピック全国大会出場者練習会

・10月16日 午前

京都府中小企業会館 801会議室

・11月12日 午前

京都府中小企業会館 801会議室

■ 防除作業従事者研修

・11月6日

京都府中小企業会館 708会議室

■ 第35回全国障害者技能競技大会 IN 名古屋

・11月21～23日 ポートメッセ 第2、第3展示館

【経営開発委員会】

■ 経営開発セミナー開催

・10月21日 京都市市民防災センター

【安全衛生委員会】

■ 委員会開催

・10月9日 京都テルサ 朱雀

■ 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会

・10月9日 京都テルサ大ホール(別欄掲載)

【青年部会】

■ 青年部会開催

・10月21日 協会事務局 会議室

■ 青年部全国大会 in 北海道

・10月23日・24日 札幌プリンスホテルにて開催

【広報委員会】

■ 委員会開催

・11月13日 協会事務局 会議室

■ KBMAニュースVol.67(秋号)

・11月発行

■ KBMA委員会対抗ゴルフコンペ

・11月27日 大津カントリークラブ 西コース

【総務厚生委員会】

■ 委員会開催

・10月29日 協会事務局 会議室

■ 会員企業親睦ボーリング大会

・12月5日 しょうざん



会員の變更事項

【正会員】

● 代表者・住所変更

株式会社ジェイアール西日本福知山メンテック
代表者/望月康孝氏
〒620-0045 京都府福知山市駅前町428番地
(6月24日変更)

● 社名変更

株式会社京阪エンジニアリングサービスから
京阪ビルテクノサービス株式会社へ
(10月1日変更)

【準会員】

● 新入会員

株式会社iWaiコーポレーション
代表者/岩井教之氏
〒607-8301 京都市山科区西野山百々町222
TEL:075-591-9062 FAX:075-593-0770
(10月1日変更)

【賛助会員】

● 住所変更

シーバイエス株式会社
ファシリティー・ケア事業部
〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24
新大阪第一生命ビルディング7F
(8月25日変更)

KBMA
京都ビルメンニュース

第67号(2014年秋号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人:広報委員会 発行人:花田之宏
発行所:公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042

京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL:075-314-8021 FAX:075-314-3860

ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

ビルメンテナンスのプロ集団に 仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ(公社)京都ビルメンテナンス協会検索)を
ご覧頂くか、協会事務局までご連絡なくお問い合わせください。